

福岡市

電子入札システム(Edge(Chromium版)) クライアント環境設定マニュアル

令和5年6月

目次

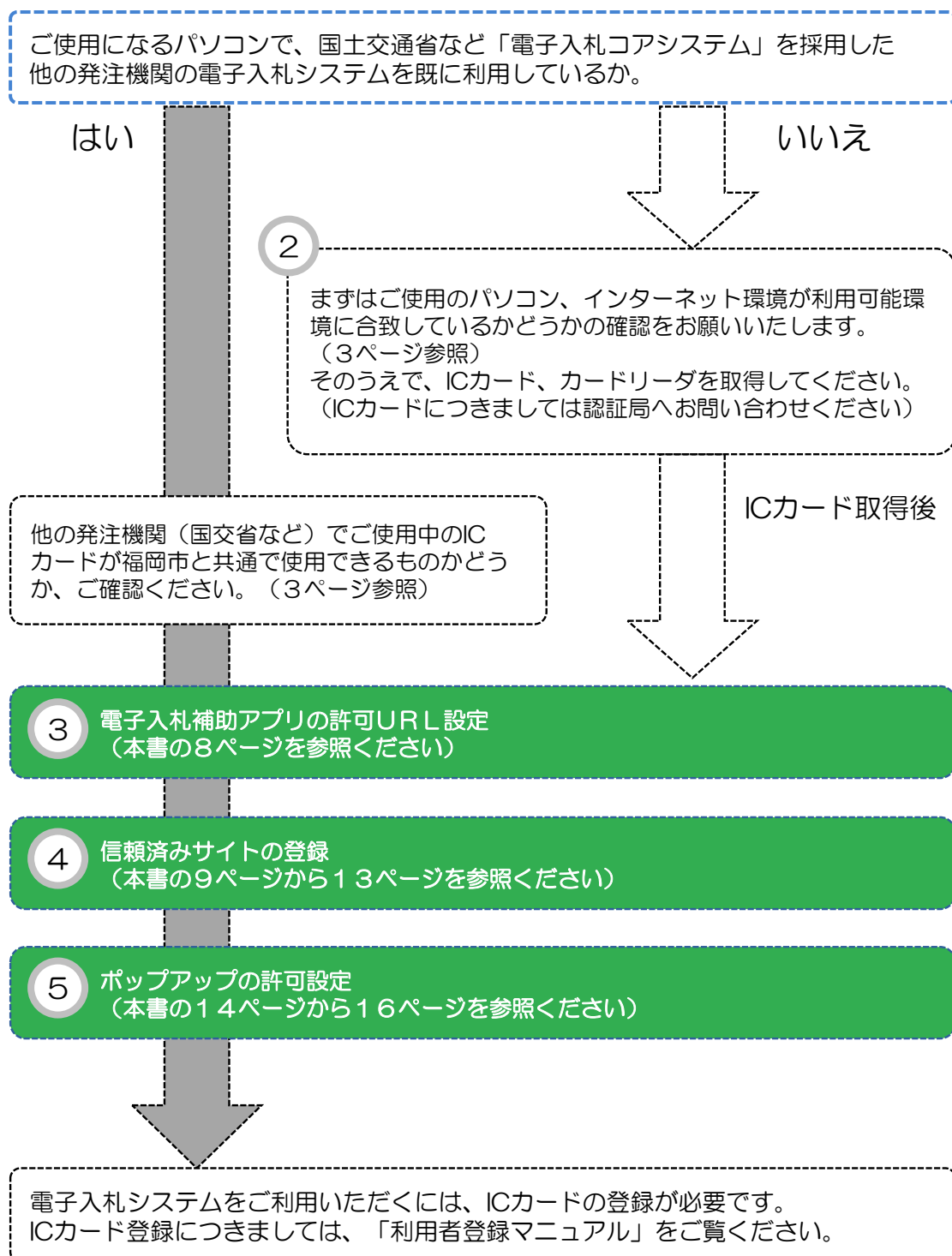
1	電子入札システムの事前準備の流れ	2
2	パソコン・インターネット環境の準備	3
3	電子入札補助アプリの許可URL設定	8
4	信頼済みサイトの登録	9
5	ポップアップの許可設定	14
6	お問い合わせ先	17



1.電子入札システムの事前準備の流れ

福岡市電子入札システムをご利用頂くには、下図手順にある

③～⑤の設定が必要です。





2.パソコン・インターネット環境の準備

福岡市電子入札システムは、
 JACIC（財団法人日本建設情報総合センター）の「電子入札コアシステム」を採用しています。
 JACIC（財団法人日本建設情報総合センター）CALS/EC部（電子入札コアシステム・電子入札について）
 → <http://www.cals.jacic.or.jp/>

福岡市電子入札システムをご利用になるにあたって必要なパソコンの環境は、以下の表を参照ください。

●電子入札システムに必要なパソコン環境等

パソコン	OSがサポートしているPC/AT互換機（DOS/V）
CPU	<p>以下の機器仕様で動作確認済みです</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PC/AT互換機（DOS/V機）であること ・CPU Core Duo 1.6GHz 同等以上 ・メモリ 1.0GB以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスク容量 空き容量が1ドライブに1.0GB以上 ・CD-ROMドライブがついていること ・シリアルポート又はUSBポートの空きがあること ・1024×768ドット（XGA）以上
対応OS	<p>Windows10（Home/Pro）（32bit/64bit） Windows11（Home/Pro）（64bit） ※ JIS2004は利用できませんのでご注意ください。</p>
対応ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium版）

- ・ご契約の民間認証局のICカードリーダーのソフトウェア条件も合わせてご確認ください。
- ・Windows ログインのユーザ名は、1バイト文字（半角英数字）に限ります。

●ソフトウェア／ネットワーク環境等

回線速度	64Kbps 以上を推奨
通信プロトコル (通信規約)	<ol style="list-style-type: none"> 1. HTTP 2. HTTPS 3. LDAP 4. SMTP <p>上記4点の通信プロトコルが全て使用可能なこと。 インターネットを利用する場合には、プロバイダ（ISP）との契約が必要です。 電子入札コアシステムで使用する、以下の通信プロトコルが通過可能なプロバイダをお選びください。 また社内LAN等でファイアウォールを使用されている場合にも、上記の通信プロトコルが通過可能なように設定してください。 詳細はご利用のプロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。 ADSL や光回線などの常時接続サービスを推奨します。</p>
電子メール	<p>送受信が可能なこと。 ※各種通知書（指名、落札通知など）の発行のお知らせは電子メールで行いますので、定期的にメールのチェックを行ってください。 ※通知書はシステム内で必ずご確認ください。</p>
その他	<p>プロキシ及びプロキシサーバ経由での接続は動作保証いたしません。 詳細はネットワーク管理者にお問合せください。</p>

●その他の環境等

プリンタ	<p>入札書の控えや、申請時のID・パスワードなどを印刷する場合は必要になります。 A4用紙が印刷できるプリンタを推奨します。</p>
ウイルスチェック	<p>ウイルスチェック用ソフトです。 (※フリーソフトは推奨しません)</p>
電子入札コアシステム 関連ソフト	<p>「電子入札コアシステム関連ソフト」は、ICカードを電子入札システムで利用するために必要なソフトウェアで、コアシステム対応民間認証局より提供されます。通常、ICカード取得、またはICカードリーダー／ライター購入時に添付されます。</p>



Microsoft Edgeの種類にご注意下さい！

Microsoft Edgeの種類について

Microsoft Edgeは2種類存在します。

- (1) 古いEdge - Microsoft Edge (EdgeHTML版)
- (2) 新しいEdge - Microsoft Edge (Chromium版)

長崎県電子入札システムの対応ブラウザは、

- (2) 新しいEdge - Microsoft Edge (Chromium版) です。

古いEdgeと新しいEdge の見分け方

■ デスクトップのアイコンの違い

- (1) 古いEdge・・・  ←非対応
- (2) 新しいEdge・・・  ←対応

■ Webブラウザのバージョン確認

古いEdge



手順①

以下の手順で
Edgeのバージョンを確認します。

- ①Microsoft Edge を起動し、
ウィンドウ右上の「…」をクリックします。
- ②「設定」を選択します。



手順②

- ③「全般」を選択します。

- ④「このアプリについて」欄に
“Microsoft EdgeHTML” の表示がある
場合は、古いバージョンです。

新しいバージョンへのバージョンアップ
が必要です。

バージョンアップの方法は
次ページの「■Edgeアプリのインストール」
を参照ください。





Microsoft Edgeの種類にご注意下さい！

新しいEdge



手順①

以下の手順で
Edgeのバージョンを確認します。

① Microsoft Edge を起動し、
ウィンドウ右上の「…」をクリックします。

② 「設定」を選択します。



手順②

③ 「Microsoft Edge について」
を選択します。

④ バージョン情報の“このブラウ
ザーは、Chromiumオープン
ソースプロジェクトおよ
び・・・”の表示がある場合は、
新しいバージョンです。

■Edgeアプリのインストール

古いバージョンの場合や、Microsoft Edge（Chromium版）がインストールされていない場合は、以下のURLをクリックして、インストールを行ってください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge>（マイクロソフト社提供）



OSのバージョンにあっ
たMicrosoft Edge のダ
ウンロードを選択します。



タスクバーにMicrosoft Edgeが無い場合

1

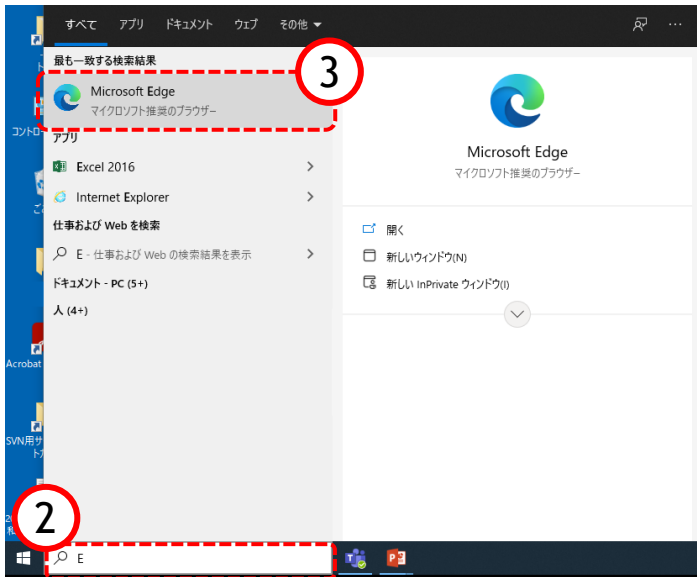


①「検索」欄を選択します。



②「検索」欄に半角文字で E と入力します。

③検索結果にMicrosoft Edgeが表示されます。
「Microsoft Edge」をクリックします。



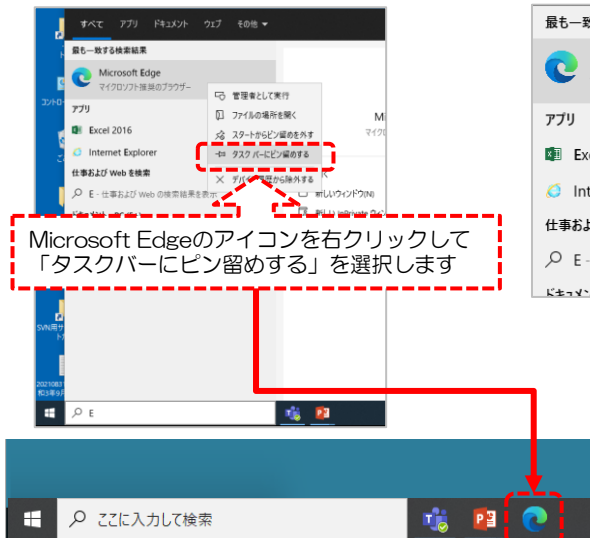
2



Microsoft Edgeを表示したい度に検索しないといけませんか？

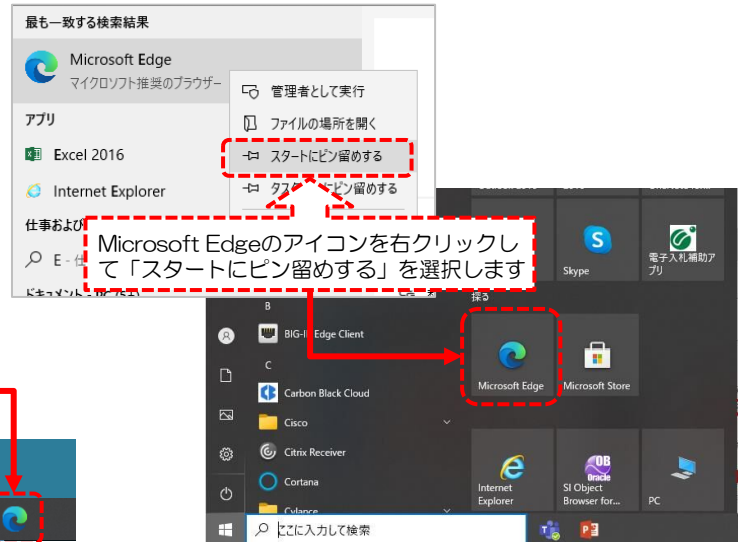
タスクバーまたはスタート画面に固定することができます。

<タスクバーに固定する>



Microsoft Edgeのアイコンを右クリックして
「タスクバーにピン留めする」を選択します

<スタート画面に固定する>



Microsoft Edgeのアイコンを右クリックして
「スタートにピン留めする」を選択します



3.電子入札補助アプリの許可URL 設定

福岡市電子入札システムをMicrosoft Edge（Chromium版）でご利用頂くには、電子入札補助アプリの許可URLにサーバアドレス情報を設定する必要があります。

設定方法は認証局より送られるマニュアルをご覧くださいか、
購入した電子入札コアシステム対応の各認証局へ直接お尋ねください。

電子入札補助アプリに追加する許可URLは以下の通りです。
半角英数字の小文字で正しく入力してください。

※このアドレスは設定用アドレスです。

<https://www.nyusatsu.dentyo.city.fukuoka.lg.jp>

※電子入札コアシステム対応認証局一覧（電子入札開発コンソーシアム HP）

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>



ICカード裏面などに
認証局へのお問合せ番号が記載されています。



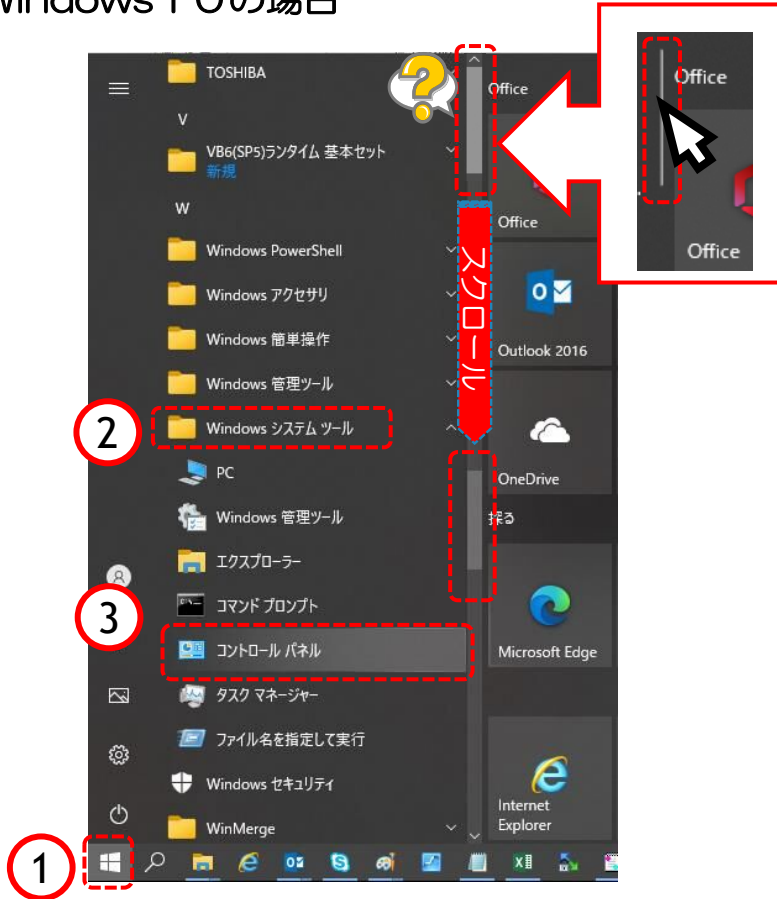


4.信頼済みサイトの登録

電子入札システム使用時に、ポップアップブロック、ファイルのダウンロードがブロックされると、システムが正常に動作しないことがあります。

インターネット オプションより、「信頼済みサイト」に福岡市電子入札システムのサーバアドレス情報を登録することにより正常に動作するよう設定します。

Windows 10の場合



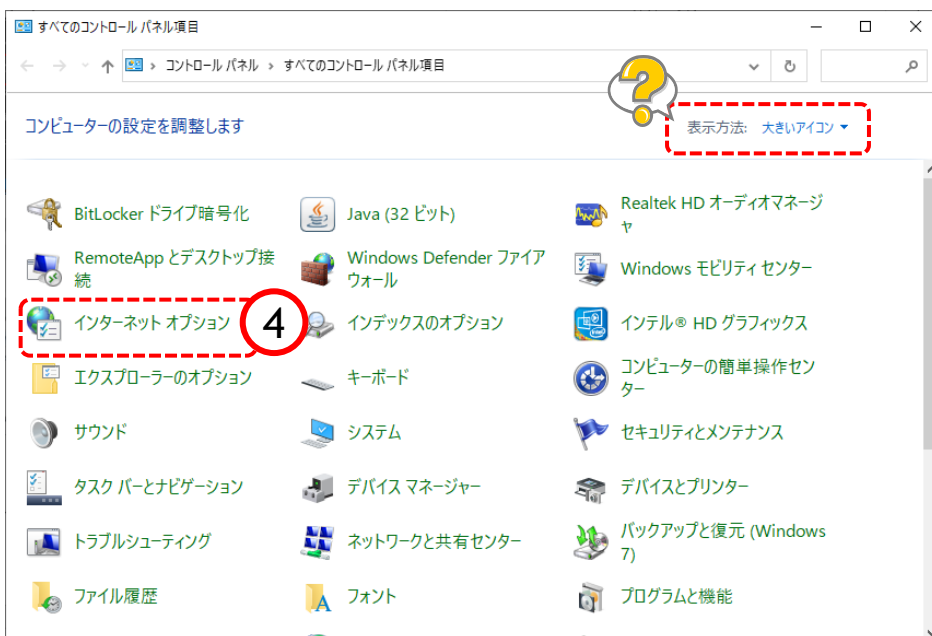
以下の手順で、コントロールパネル画面を開きます。

- ①「スタート」をクリックします。
- ②「Windowsシステムツール」をクリックします。
- ③「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。



すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

- ④「インターネットオプション」をクリックします。



コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、

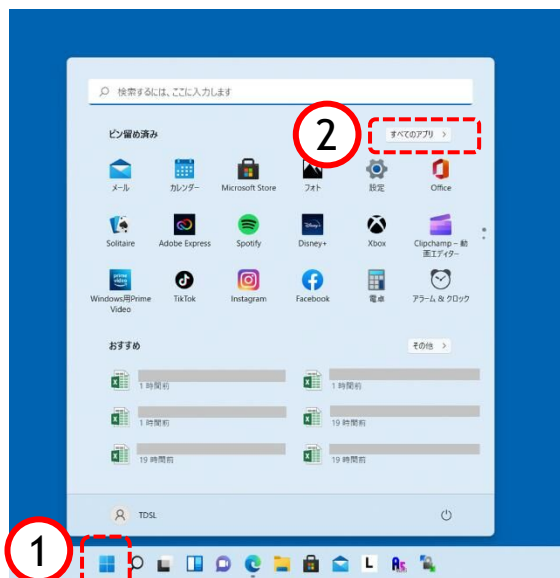
表示方法:



表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、「大きいアイコン」を選択してください。



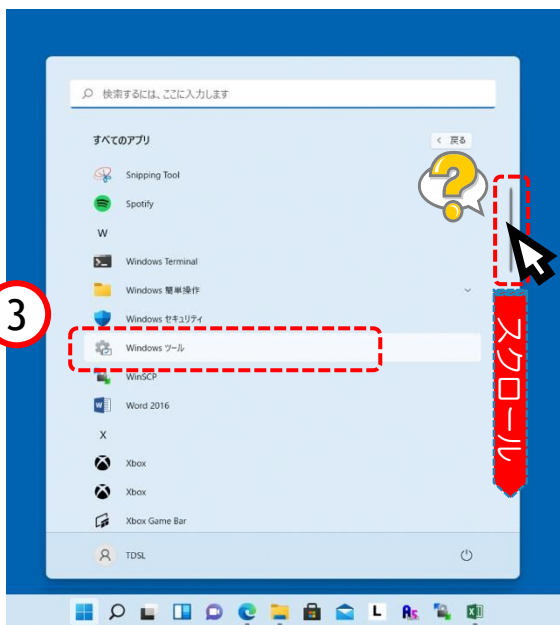
Windows11の場合



手順①

以下の手順で、コントロールパネル画面を開きます。

- ①「スタート」をクリックします。
- ②「すべてのアプリ >」をクリックします。



手順②

- ③「Windowsツール」をクリックします。

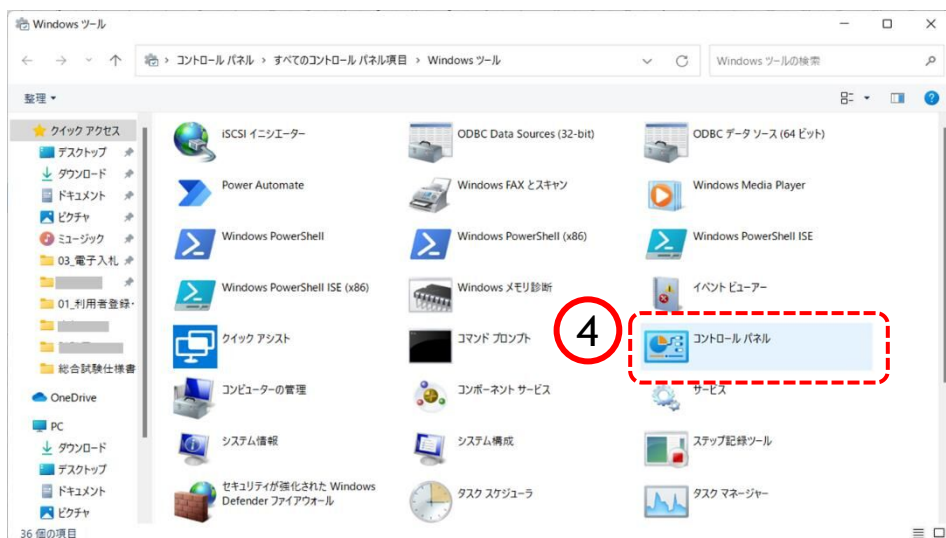


下に移動する場合は、メニュー右端に



マウスを当てることで、

スクロールバーが表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。



手順③

Windowsツール画面が表示されます。

- ④「コントロールパネル」をクリックします。



すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

⑤「インターネットオプション」をクリックします。

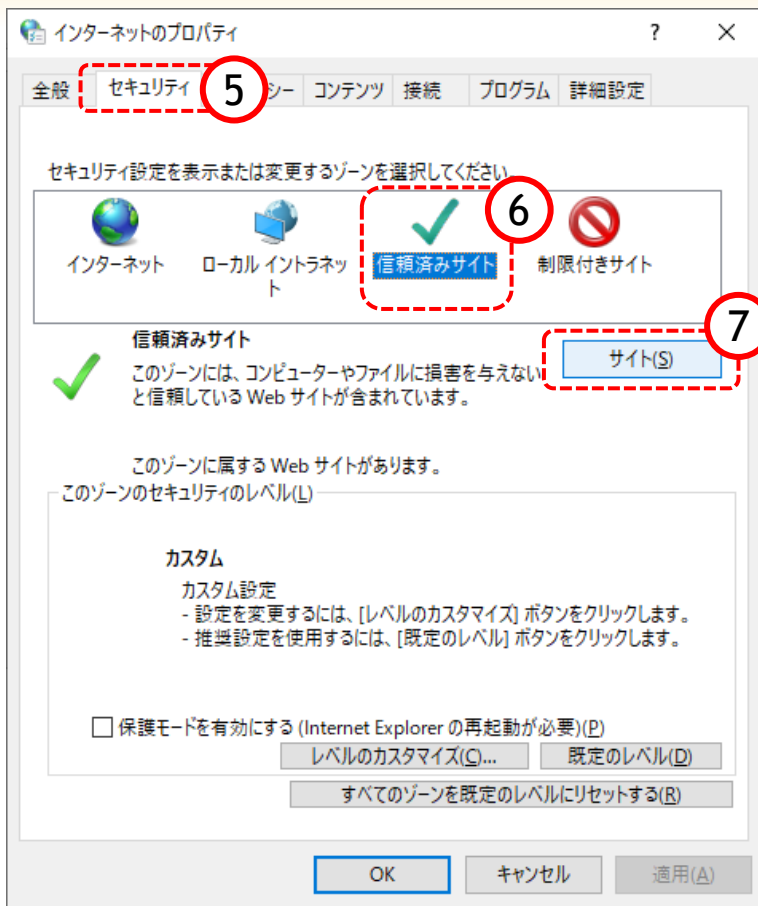


コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、



表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、「大きいアイコン」を選択してください。

以降のインターネットオプションの操作は、次ページへお進みください。



インターネットのプロパティ画面が表示されます。

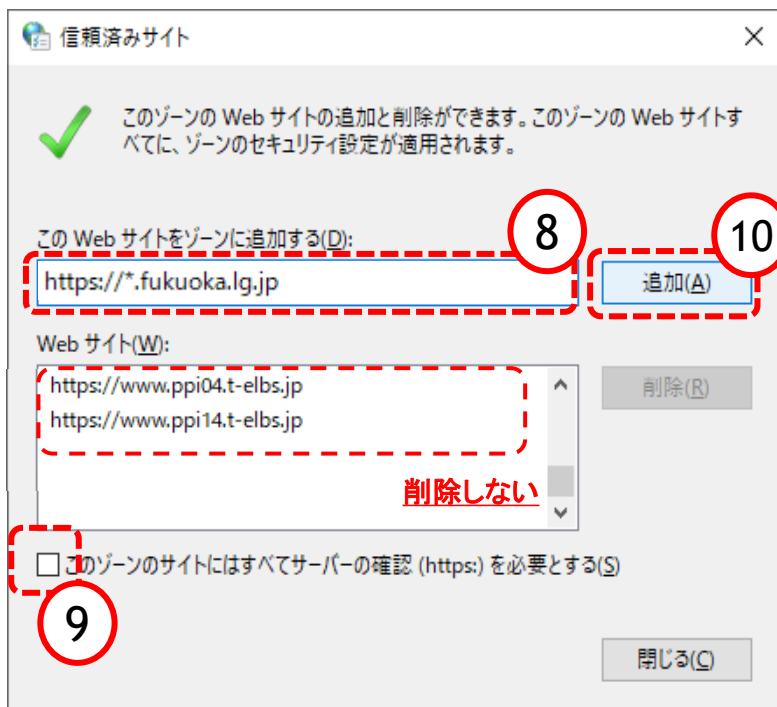
⑤「セキュリティ」をクリックします。

⑥「信頼済みサイト」をクリックします。

⑦「サイト」ボタンをクリックします。

●信頼済みサイトに登録するアドレス

https://*.fukuoka.lg.jp



信頼済みサイト画面が表示されます。

⑧『このWebサイトをゾーンに追加する』欄を確認してください。

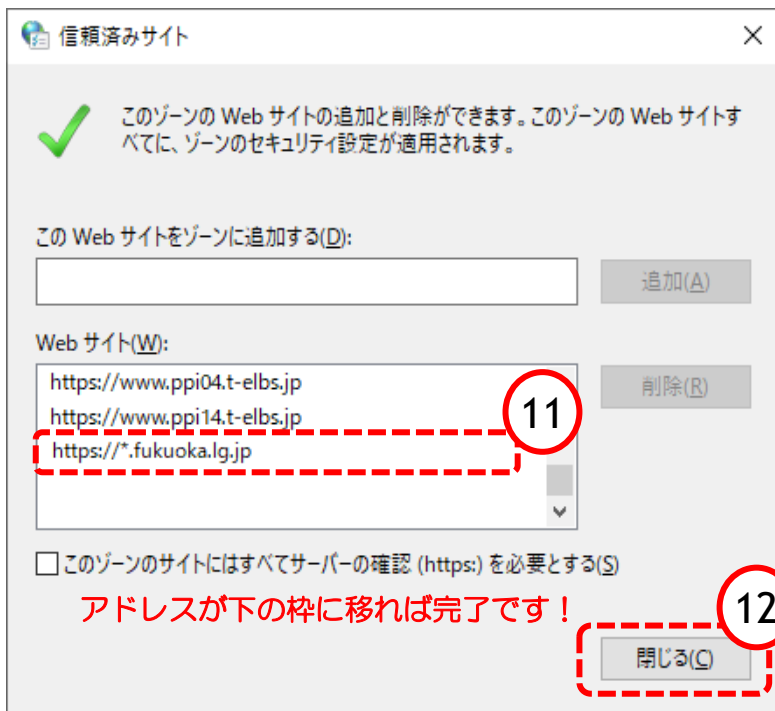
⑧で囲まれたテキスト欄に何か文字が入っている場合はすべて消してください。

(下の『Webサイト』欄にあるアドレスを削除する必要はありません)

⑧が空欄になりましたら中にカーソル(矢印)をあわせ、クリックをします。

テキスト入力ができますので、上記のアドレスを入力し、
⑨の「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする」
と記載されている箇所のチェックを外します。

⑩「追加」ボタンをクリックします。

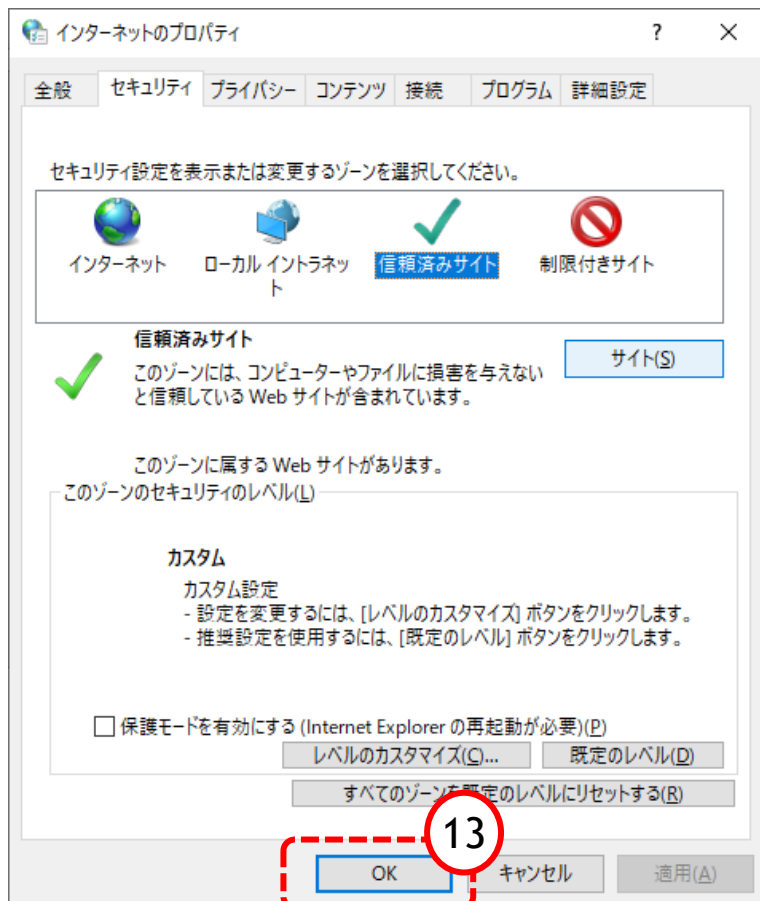


手順⑤

⑪『Webサイト』の大きな枠に入力したアドレスが入ります。
以上で信頼済みサイト登録は終わりました。

複数ある場合は、⑧から操作を繰り返します。

⑫『閉じる』をクリックします。



手順⑥

インターネットのプロパティ画面に戻ります。

⑬「OK」ボタンをクリックします。

すべてのコントロールパネル項目画面に戻るの
で、右上「×」ボタンをクリックし、
Windowsの設定画面を閉じます。

以上で信頼済みサイトの登録確認は終了です。



5.ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。
この章では、ポップアップを許可するためのサイトアドレス登録方法を説明します。
ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

[*.]fukuoka.lg.jp

「[」は左角カッコ
(「む」の上のキーから入力可能)
「*」はアスタリスク
(Shiftキー + 「け」の同時押しで入力可能)
「]」は右角カッコ
(「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



半角、全角切り替えキー

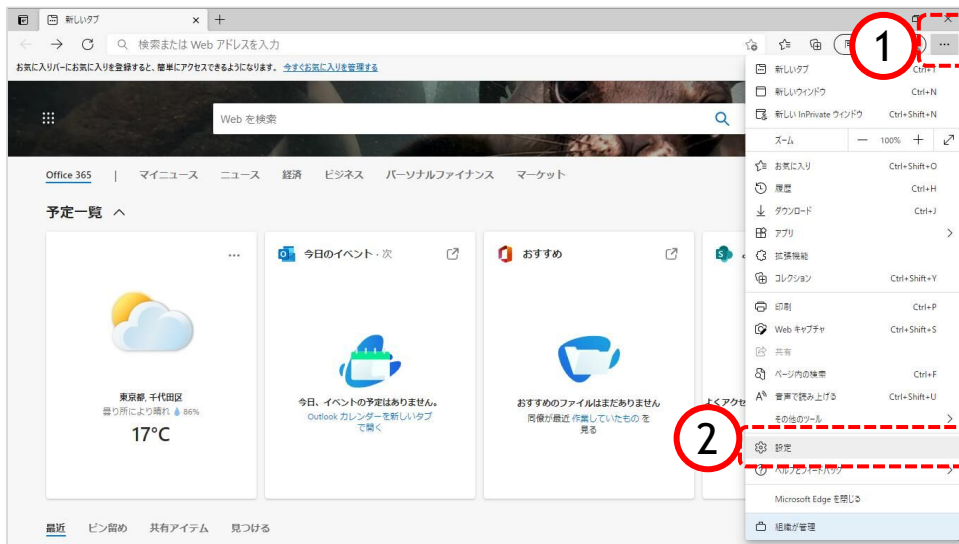
キーボードのキー配列図 (一部抜粋)



[: 左角カッコ

* : アスタリスク

] : 右角カッコ

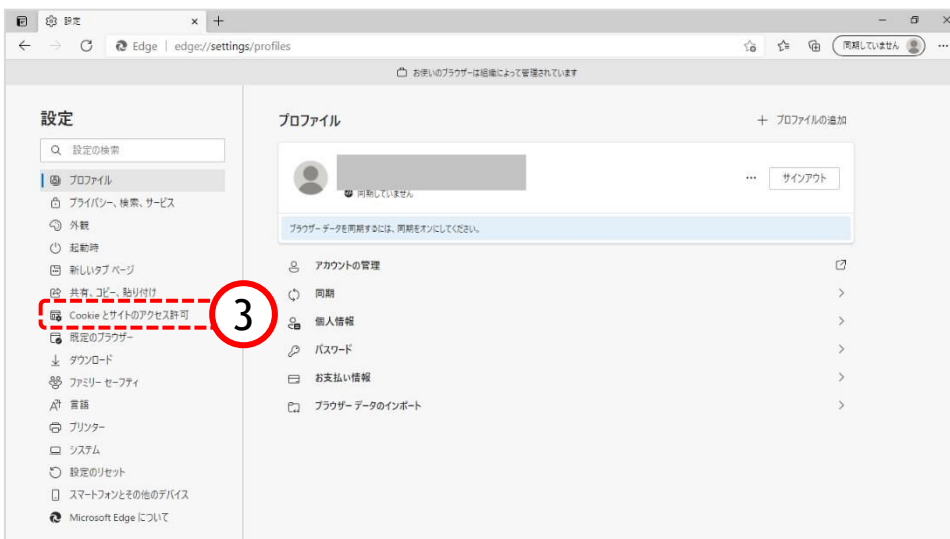


手順①

以下の手順で、
Microsoft Edge画面から設定画面を開きます。

①ウィンドウ右上の「…」ボタンをクリックします。

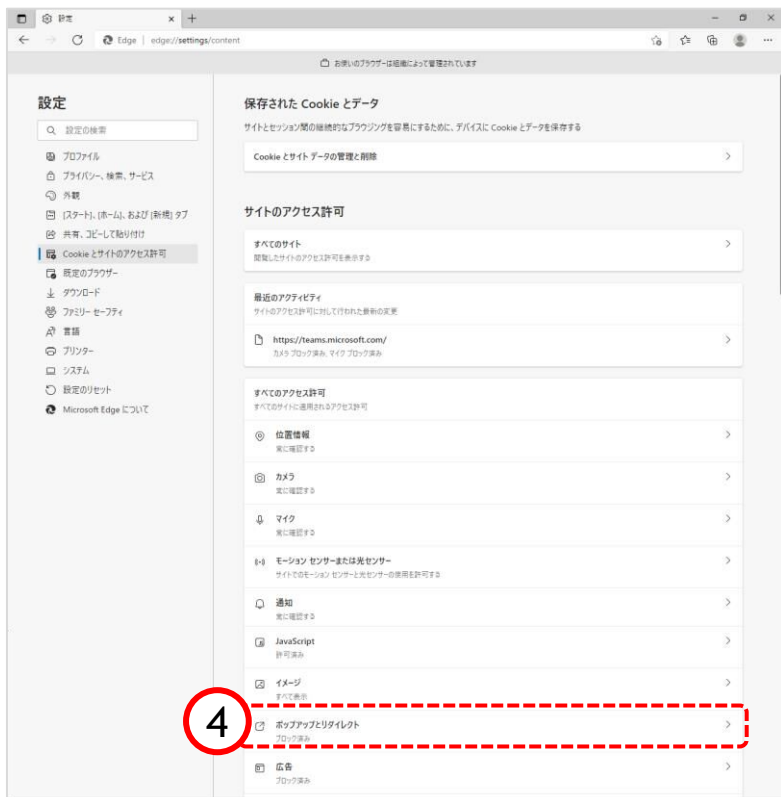
②「設定」をクリックします。



手順②

設定のプロファイル画面が表示
されます。

③「Cookieとサイトのアクセス
許可」をクリックします。



Cookieとサイトのアクセス許可画面が表示されます。

④「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

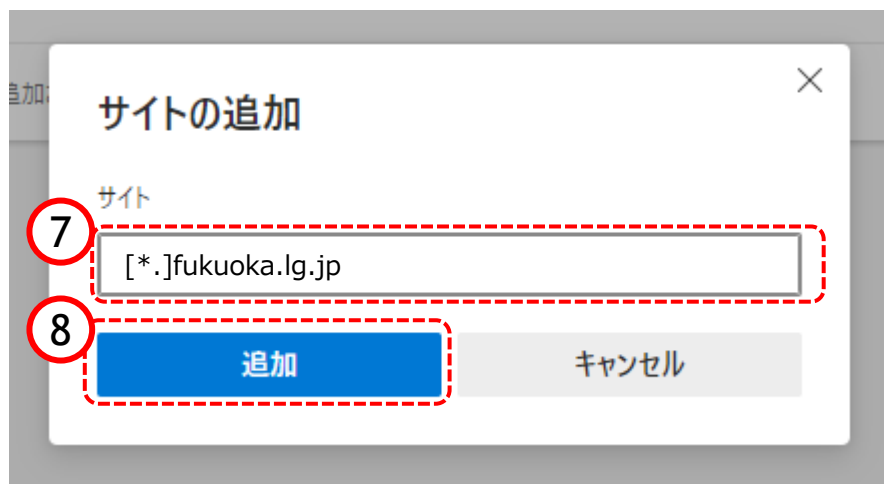


ポップアップとリダイレクト画面が表示されます。

⑤『ブロック（推奨）』欄のスイッチをオンにします。



⑥『許可』欄の「追加」ボタンをクリックします。



手順⑤

サイトの追加画面が表示されます。

⑦『サイト』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、

[*.]fukuoka.lg.jp

です。

「[」は左角カッコ
(「む」の上のキーから入力可能)
「*」はアスタリスク
(Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能)
「]」は右角カッコ
(「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図 (一部抜粋)

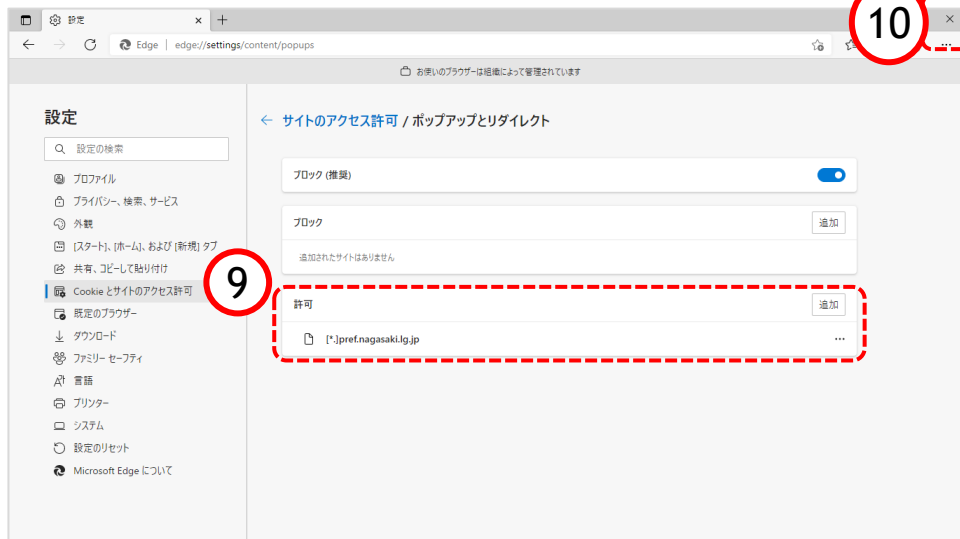


[: 左角カッコ

* : アスタリスク

] : 右角カッコ

⑧「追加」ボタンをクリックします。



手順⑥

ポップアップとリダイレクト画面に戻ります。

⑨『許可』欄に入力したアドレスが表示されていることを確認します。

⑩ 右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上でポップアップの許可設定は終了です。



6.お問い合わせ先

(1) 電子入札・インターネット申請の手続き書類や案件内容に関すること

福岡市財政局財政部 契約監理課		
変更届・口座登録・履行証明など	管理係	TEL：092-711-4181

福岡市財政局財政部 契約課		
建築・設備関係	契約第1係	TEL：092-711-4184
土木関係	契約第2係	TEL：092-711-4182
物品購入・売払	契約第3係	TEL：092-711-4186

(2) ICカードやパソコンの環境設定に関すること

ICカードを購入した認証局にお問い合わせ下さい。（ご不明の場合は以下を参照下さい）

※電子入札システム認証局一覧（電子入札コアシステム開発コンソーシアム HP）

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

福岡市 電子入札システム・インターネット申請システム ヘルプデスク

電話番号	092-718-1610
電話受付時間	平日 9：00～12：00・13：00～17：30
内容	電子入札システム、インターネット申請システムの操作方法、不具合等の受付及び問合せに対する回答

★問合せ時のお願い★

- ・ご案内の前に、必ず**担当者様名、お電話番号**をお伺いしております。ご案内の情報に補足があった場合や、重要なお知らせがあった場合にすぐにご連絡ができるように努めておりますので、ご協力をお願いいたします。
また、パソコンの不具合などの場合は パソコンのメーカー、OSの種類、インターネットブラウザの種類などもお伺いいたしますので、事前にお調べいただくとスムーズにご案内ができます。
- ・電子入札に関わりのない、パソコンやネットワーク、その他ソフトウェアの不具合に対してはご案内できかねますのでご了承ください。
- ・ご案内する内容によっては他の部署や機関へお電話をおかけ直しいただく場合がございます。予めご了承ください。